

二、争議團本部ノ状況

又圖リ知レサルニ今日其納納回答ヲ為ス能ハス
第五項ニ交代制勤務ハ後業員側ニ於テ利害相半
ハスルモノト思料スルカ如何トテ後業員側ノ意見
ヲ確メタルニ對シ確然タル答ヲ為ス能ハス午
後五時後業員側ハ一々協議シ、再會スヘシトテ
今所才立出テ豫テ未後中ノ辯護士細田兼光
其他ト協議シ午後八時ヨリ再會員ヲ開始セリ
先ツ因包事務ハ志摩村牛尾(匿名)件ニ付キ當時
ノ事情ヲ詳細に調アルニ右ニ名ハ常務ヲ放棄シ組
合運動ニ熱心シ再三監督者ヨリ注意シタルニ又
拘ハラス寔ニ改メサルニ因リ解雇シタルモノニテ此
際復職セシムル能ハス又待選問題ニ付キテハ更役
會議ノ上發表ス可シト聲明シ之ニ
代表、各洲ヲ試ミ双方折衝ヲ重ネタル後 結局、團
社ニ於テ未月下旬ニ待選改善ノ發表ヲ為スコト
、ナリ午後十時ニ十分會見ヲ終レリ

此報後争議團ニ參集スル者續々増加シ午後八時
時未後シタル由部交際部、労働同盟中央委員長片一
衣一以下五七名ヲ合セ其數三百名ニ達シ折々勞
働歌ヲ高唱スル等、頗リノ氣勢ヲ濫ヘ交渉委員、
引揚タルヲ待テ居タル如キ後十一時ニ至リ交渉委
員等交渉ヲ終リ引揚ケ未キタル才交渉委員ハ唯
交渉決裂ニ終リタル者ヲ報告ヘ會見、其納納未
報告セズシタルヲ以テ後業員側ハ會社側ノ横暴ヲ
此ト善後策ニ付キ協議ヲ重ネタル結果、大体左
記事項ヲ決議シ本朝午前ニ時三十分各退散セリ
一身社不誠ノ意ニ對シ飽息也ヲ糾彈シ、初志ノ目的
白シテ進ムコト
二、目下ノ急務トシテ結果ヲ固ムル事ニ随力努力スルコ
ト
三、不参加者ニ對スル參加勧誘及本線高野線ニ礙ヲ
罷バシ、同情ヲ求ムルコト
如、二十七日中ニ争議本討ニ先此可キ家屋ヲ物色スルコ
ト